

○東京電氣新館進捗 京橋區銀座西數寄屋橋畔に新築中の共同ビルは工事着々進捗し既に鐵骨の組立を了り目下銳意コンクリート工事を進めてゐるが、本年秋までには新築をこらした地上七階の大ビルが完成するものと期待されてゐる。請負は清水組で建物は東京電氣が使用するだけに完成後の照明その他は斯界注目の的となつてゐる。

○大阪帝大理學部竣工 昨年九月以來建築中の大阪帝大理學部學舎は竣工三月廿五日盛大なる竣工式が舉行された。本建物の設計監督は大藏省營繕管財局で建築施工は大林組である。總工費67萬圓。

○最初の國際觀光ホテル かねて鐵道省觀光局の手により愛知縣蒲郡に建築中の國際觀光ホテルは三月竣工した。鐵筋コンクリート建、純日本式被風造りの屋根、内部は純洋式で貴賓室の他33室を有し、サンルーム、ダンスホール、展望臺等總て近代様式がとつてゐる。詳細次號に發表の豫定。

○銀座ビヤホール竣工 京橋區銀座七丁目角に建築中の大日本麥酒株式會社銀座ビヤホールは昭和八年九月竹中組が起工本年三月末完成、四月早々開業の豫定、同建物は六階建延坪1,300坪で純白タイル張である。

○東京放送會館新築圖案 東京放送會館新築圖案競技は昨年十一月初め西村好時、堀越三郎、渡邊仁、横河時介、高橋貞太郎、山下壽郎、福田重義（以上東京）石本喜久治、長谷部銳吉、渡邊節、村野藤吾、安井武雄（以上大阪）の十二氏を指名し各人から二種以内の圖案提出を求め、去る一月末日の締切日までに一人一種乃至二種計十九種の圖案が提出された審査員慎重審議の結果結局山下壽郎氏が當選と決定三月七日發表された。審査員は専門家側中條精一郎

大熊喜邦、和田信夫、佐藤功一、岸田日出刀の五氏、協會側小森常務理事、中山關東支部常務理事である。

○朝鮮總督府東京出張所新築工事 現在芝區田村町一丁目にある朝鮮總督府出張所は木造二階建の狹隘な建物である爲今度新築擴張することに決定した。工費約35萬圓、鐵筋コンクリート五階建總延1,000坪の豫定で着工は四月下旬、敷地は現廳舎跡である

○富山縣廳舎新築工事 富山縣廳舎は八年度より三ヶ年繼續事業として、總工費130餘萬圓で神通川埋立敷地に新築することに決定し、去る三月十五日起工式が舉げられた。本建築は鐵筋コンクリート四階建の耐震耐火近代式建築物たらしめる設計で敷地6,358坪、外裝花崗石及タイル張で延坪4,014坪の宏壯なるものである。

○簡易保險局仙臺支局廳舎新築工事 かねて新築計畫中の簡易保險局仙臺支局廳舎は、愈總工費127萬圓を以て大林組の請負と決定した。構造は鐵筋コンクリート造、地下一階、地上五階、延6,000坪である。

○愛知縣廳舎新築準備進捗 300萬圓の巨費を投じて第三師團廓内に新築される愛知縣廳舎は内容外觀ともに近代建築の粹を誇るべく、縣當局では建築界の權威者たる渡邊仁、西村好兩氏に草案を提示して設計を委嘱したが更に工學博士佐野利器、名古屋高等工業學校長土屋純一兩氏を新廳舎建築顧問に囑託した。今秋十一月地鎮祭を兼ねた起工式が舉行され本格的建築工事は明春一月の豫定である。

○道路舗裝試験 大阪市土木部工務課では、道路舗裝成績が傾斜、交通程度、車馬別によつて舗裝の耐久力が異り、經濟的にも大に影響があるので協議の結果、昨年未までに懸案とする舗裝試験準備を整へ住吉區天神森一丁目（聖天參拜道路）の傾斜道路を利用して來る四月廿五日、廿六日の兩日午後關西道路研究會主催で官民立會道路舗裝試験が行はれる事になつた。本試験成績は今後の大阪市道路舗裝基準が決定される譯で、市當局では過去の無統制なる工事の損害に鑑み、其の結果に多大の期待をかけてゐる。尙試験當日は同所延長181mの舗裝出品道路に各種交通機關を通過せしめて、其の耐久力破損率並に低抗摩擦或は外見歩行具合等の調査と之に伴ふ道路一般研究が行はれると同時に出品舗裝單價の方面も當業者と打合せの豫定である。